

小山増太郎 （註） トルストイ翻譯家。文久二年四月四日生れ、昭和十五年十一月十日没（八六一九四）。號操岳仙史、林丘子。ニエライ神學校を経て、明治十九年ロシアへ渡り、キエフ神學校、モスクワ神學大學を卒業。この間トルストイの知遇を得、二十八年歸國。パロ野採解説者小山得郎の父。

著譯書 『實露國一斑』（明治二十九年一月一日警醒社書店）、『第六國民小説』（譯、合著、明治二十九年二月二十日民友社）、『聖地パレスチナ』（大正二年一月十日警醒社書店）、『トルストイ宗教小説集』（トルストイ獨意小説集 故トルストイ先生宗教小説第一集）（譯、大正二年十一月十日警醒社書店）、『レナ・トルストイ著『生きたる道』』（譯、昭和十一年八月十日章華社。再刊一全二冊、上卷・二十一年四月二十五日、下卷・五月二十五日、上卷、下卷・六月二十五日桃山書林）、『トルストイを語る』（昭和十一年十月二十日岩波書店。再刊。二十二年十一月二十日桃山書林）、『トルストイ著『幸福への道』』（譯、昭和二十一年六月二十五日桃山書林）、『老子』（ロシア原版複製）（全二冊）（トルストイ共訳・明治文化研究会編、昭和四十二年四月二十五日日本古書通信社）等。